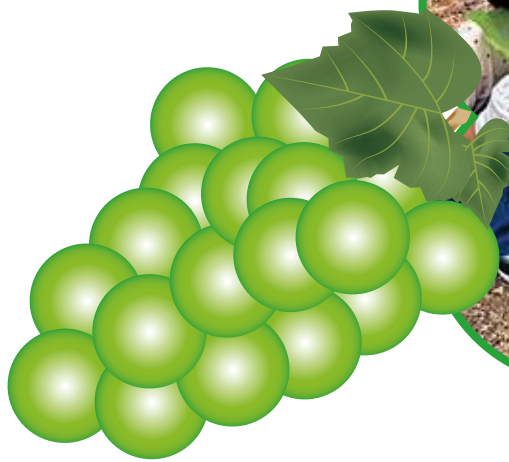


シルバー 松山

No.112 秋季号



松山市から委託されているブドウ畑で、収穫作業が行われました。ブドウは、友好都市フライブルクから送られたワイン用のソラリスという品種。

畑を管理していた会員の皆さんは、ブドウの樹オーナー制度の方々と、汗を流しながら楽しいひとときを過ごされていました。

もくじ

P2～P4

シルバースマホ塾

P5 ないすジョブすたいる／ミシン縫製人材募集

P6 いきいきライフ

P7 委員会だより／安全・適正就業のお知らせ

P8 我が家のペット自慢／頭の体操

P9 シルバーサロン清水町の活動／きよみず句会

P10 素敵な愛顔（えがお）

P11 ぶらり松山散策

P12 こちら事務局／編集後記



編集・発行

公益社団法人 松山市シルバー人材センター

所在地 松山市若草町8-3

TEL 089-933-7373

FAX 089-933-0131

<http://m-silver.sakura.ne.jp/>

e-mail: matuyamasc@sjc.ne.jp

シルバー スマホ塾



スマホを今よりの便利に使いこなす

シルバー人材センターには、「Smile to Smile (スマイルトゥスマイル)」という会員専用サイトがあるのをご存じですか？

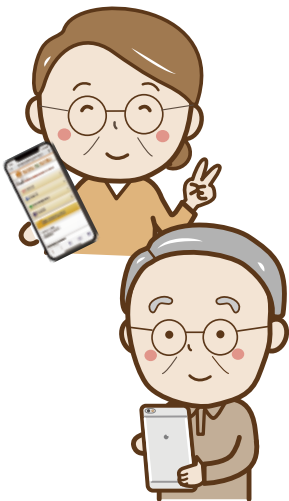
会員と事務局をつなげるコミュニケーションツールで、スマホからアクセスすると、センターからのお知らせのほか、最新の就業情報などを見ることができます。

今号では、シルバースマホ塾と題して、「Smile to Smile」の便利なサービス内容や、まだ登録していないよという方のために、登録方法などをご紹介します。

デジタル技術は日進月歩。「Smile to Smile」も新機能が追加されて、より便利になっていく予定です。この機会に、ぜひ登録をしてみてくださいね。

スマートフォンに入れているLINEなどのアプリで簡単にコミュニケーションがとれる時代。スマホが生活の友になってきている方も多いのでは。デジタル化の波に乗り遅れないよう、当センターでもさまざまな取り組みをはじめています。今回の会報では、そのうちの一つ「Smile to Smile」についてご紹介します。

Smile to Smileで見れる3つの情報



① 最新の就業情報を確認



最新の募集状況など、就業情報を見ることがができます。

情報は、平日の8日・18日・28日(土・日曜、祝日の場合は翌日)に更新。希望の仕事があれば、希望ボタンを押すと、翌日以降に担当者から連絡があります。

② 自身の配分金明細を確認



毎月、月末締めの日(当日、金融機関が休業の場合は前営業日)に支払われる配分金の明細

を、支払日の3営業日前の10時以降であればスマホから確認することができます。

過去のデータの閲覧もでき、PDFで保存することも可能です。

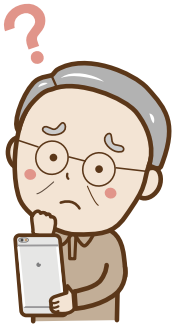
③ センターからのお知らせを確認



センターが、事務的な連絡やイベント、講習会の予定などの情報を登録すると、メールアドレス

レス(事前の登録が必要)に通知メールが届きます。素早く情報を確認することができ、過去のお知らせも見ることができます。

Smile to Smile 登録にチャレンジ!



そちらをご覧ください。
情報載せています。
ジにサポートに関する
まない、よく分からな
という場合は、4ペー

行っています。
マニユアル通りに進
マニユアル書が郵送さ
れてくるので、それ
を見ながらサイト登
録を行います。

「Smile to Smile (スマイルトゥスマイル)」に登録するためには、事前にセンターへのサービス利用の申し込みが必要で
す。申し込みをされると、センターが「ログインID」と「仮パスワード」を記載した通知書を発行。登録に必要な情報が記載された通知書とマニユアル書が郵送されてくるので、それを見ながらサイト登録を行っています。



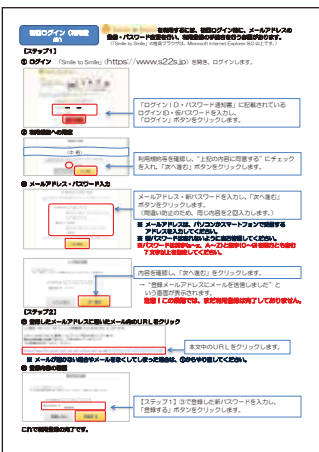
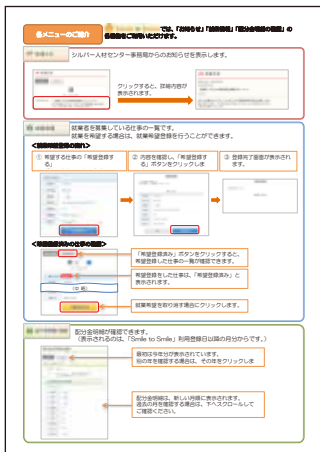
ログイン二次元コード



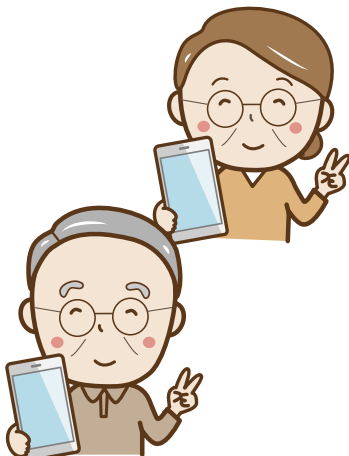
カメラ機能で、二次元コードを読み込めば、簡単にログイン画面が現れる

登録までの流れを簡単に紹介します
■通知書を手元に準備
郵送されてきた通知書を準備できた
ら、左記のURLを入力するか、二次元コードを読み込むとログイン画面が表示されます。
■URL : <https://www.s22s.jp>

▶利用登録や各メニューの利用方法が載っているマニユアル



▶通知書には、初めてサイトへログインするときに必要なログインIDと仮のパスワードが記載されています



■IDと仮パスワードを入力
ログイン画面が出てきたら、通知書のログインIDと仮パスワードを入力します。
その後、自分が覚えやすい新しいパスワードに変更し、メールアドレスの登録手続きを行います。
※メールアドレスの登録は任意です。後から登録することもできますが、登録されていない間は、お知らせの通知メールは届きません。

登録完了!

それとも…

さて、みなさん Smile to Smile の登録はできましたか？

今回は、登録までの流れを簡単に掲載しているので、「この内容ではできない!」という方もいらつしやったのでは。

事務局では、みなさんがスムーズに登録手続を行っていただくためのサポートをはじめます。

今すぐにも登録を試してみたいという方は、本部会員係が登録作業のお手伝いをしていますので、お気軽にご相談ください。

サポート窓口

開設のご案内

現在、事務局では相談窓口として、本部会員係が登録のサポートを行っています。11月からは、より多くの方々が気軽にサポートを受けられる2つの Smile to Smile サポート窓口を開設します。

一つ目は、デジタル支援員が登録作業をサポートする専用窓口

●開設日/毎週水曜日

13時30分から16時30分(予約制)

●場所/本部事務局内に専用ブースを設置

●予約先/本部総務課会員係

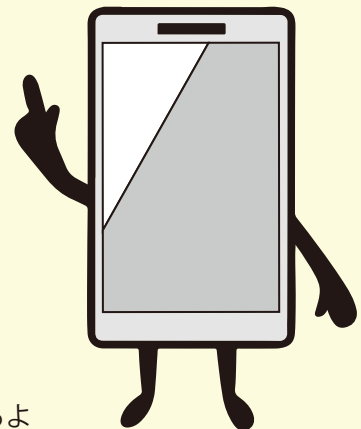
☎9333-7373

●概要/デジタル支援員(会員)が直接サポートします。

二つ目は、Smile to Smileの説明会と本部以外での登録サポート。こちらは、開催日時や場所などが決まり次第、詳細をお知らせします。



今回の記事で登録できたという、デジタルの達人さんへのお役立ち情報。
待ち受け画面に Smile to Smile のアイコンを置いてみよう。タップするだけで最初の画面が現れるので、とても便利だよ。



▲待ち受け画面にアイコンを設置しておくと、直ぐにアクセスできるよ



スマートフォン講習会などで講師や補助をしているデジタル支援員をご存じですか？

今回は、当センターの10名のデジタル支援員がどんな活動をしているかをご紹介します。

■デジタル支援員って…

当センターでは、会員のスマートフォン利用促進とデジタル・デバイス（情報格差）を解消するため、デジタルに係わるさまざまな取り組みを行っています。

そのひとつが「デジタル支援員の養成と活用」です。デジタル支援員の講習会を受講した会員が、スマートフォン講習会の講師や補助員を務めたり、スマートフォンやタブレットなどの使い方の相談

対応を行っています。

令和5年度のデジタル活用支援事業では、松山市と連携して地域の公民館にデジタル支援員を派遣し、スマートフォンの講習会を実施しています。

そのほか、愛媛CATVのスマートフォン講習会では補助員として従事。同年代ならではの親しみやすさに加えて、教え方がわかりやすいと好評です。

まつちかタウンの愛媛CATVの出張ブース内にある「DX Silver」に向いているデジタル支援員は、一般のシニア層からのデジタル機器（スマートフォンやタブレット）の相談などに応じており、丁寧で細やかな説明だと来訪者から高評価を得ています。

■デジタル支援員の活動

市内の公民館で行われているスマートフォン講習会の予定は、各公民館からのお知らせに掲載されています。閲覧板などをチェックしてみてください。

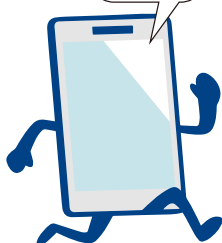
まつちかタウンにあるDX Silverは、毎週金・土曜日の12時から19時にデジタル支援員1名が常駐しています。これからスマートフォンを使うかと考えている方やスマートフォン初心者の方はもちろん、スマートフォンを使いこなしたいといった方も、気軽に足を運んでみてはいかがでしょうか。

■目指せ！デジタルシニア

オンラインでの行政手続きや公

共性の高い民間サービスなど、デジタルを使った情報発信は、これからどんどん増えていきます。当センターでもデジタル化を進めています。スマートフォン講習会や相談ブースを利用して、デジタル機器を自在に使いこなせるシニアを目指しましょう。

快適なデジタルライフを楽しもう



■ミシンでお仕事

すきま時間を上手に使える
小さな仕事にチャレンジしませんか！

家事やお孫さんの世話などで忙しい方でも、ちょっとしたすきま時間がありますよね。そんなすきま時間を使って、ミシン縫製の小さな仕事をしてみませんか？



作業場
所は、北条支部のほか清水町



■問合せ先／本部企画課 前田
9333-7373
北条支部・森
9333-4539

サロン2階、まつちか再来館の3カ所から選べ、働く時間もご自身の都合に合わせることができます。見学も随時受付中。興味を引かれたら、お気軽にお問い合わせください。



松山市が平成30年10月から
行っている「**高齢者いきいきチャ
レンジ**」事業を知ってますか？

対象イベントに参加して、ポイ
ントカードにスタンプを貯める
と道後温泉別館飛鳥乃湯泉の入
浴券をもらえるというもの。

今回のいきいきライフでは、
令和5年7月12日にリニューア
ルした「**高齢者いきいきチャレ
ンジ**」の3つのポイントを簡単
にご紹介します。

■参加対象は市内の高齢者

「高齢者いきいきチャレンジ」
に参加できるのは、松山市に住
民票のある65歳以上のスマート
フォンを持っている方。令和5
年度内に満65歳になる方も参加
可能です。「スマートフォンを
持ってないよ」という方は、従
来のポイントカードで参加する

スマートフォンを使って健康づくり

松山市の「**高齢者いきいきチャレンジ**」事業

ことができます。

■リニューアルポイント

最大のリニューアルポイント
は、スマートフォンを使った健
康づくりのサポートをする「**脳
にいいアプリ**」が導入されたこ
と。アプリでは、食事や運動、
体重、血圧管理のほか、脳トレ
ゲームなどが利用できます。

■ポイントを貯めよう！

ポイントカードは、スタンプ
を2つ貯めると道後温泉別館飛
鳥乃湯泉の入浴券と引き換えで
きます。アプリでは、イベント
会場にある二次元コードを読み
込むとポイントが付与されます。
さらに「脳にいいアプリ」の
健康管理や脳トレを使うとポイ
ントが付き、アプリのポイント
は、道後温泉別館飛鳥乃湯泉入

浴券のほか、電子マネーに交換
することが可能です。

「高齢者いきいきチャレンジ」
事業への参加には、スマートフォ
ンに「脳にいいアプリ」をイン
ストールした後、登録申し込み
が必要です。

松山市では、アプリのインス
トールや健康管理の利用法、脳
トレの紹介などが掲載された冊



いきいきチャレンジに登録して
飛鳥乃湯泉の入浴券をもらおう！

子を配布。松山市のホームペ
ージには、事業のことやアプリの
インストール方法などを紹介し
ているページもあります。

みなさんも「高齢者いきいき
チャレンジ」事業に参加して、
ポイントを貯めながら、無理な
く、楽しい健康づくりに挑戦し
てみませんか。

■問い合わせ先

松山市保健福祉部高齢福祉課
高齢者対策担当
☎089・948・6408

委員会だより

■女性会員活動活性化委員会

令和5年8月3日に開催した第1回「女性会員活動活性化委員会」では、最初に各委員に委嘱状を交付。3分の1が新しい委員に代わり、新体制でのスタートとなります。その後、委員長及び副委員長を互選し、委員長に赤尾真由美さん、副委員長に御堂正江さんが選ばれました。



▲女性会員の活性化につながる企画など活発な意見が出された

事務局から、令和4年度と令和5年度第1四半期の女性会員の入退会や就業状況などが報告

された後、今年度の委員会開催予定、女性会員の会のPR方法、女性会員の会と班活動のPRを兼ねたカフェ会の開催などについて協議が行われました。

9月7日に開催した第2回目の委員会では、女性会員の会の活動を知ってもらう機会として、また会員・非会員問わず気軽に参加してもらえるカフェ会にするための企画が話し合われました。具体的な内容や日程などは決まり次第、会報やホームページでお知らせをします。

■安全・適正就業委員会

令和5年7月5日、第2回「安全・適正就業委員会」を開催。

事故原因について詳細な話し合いが行われ、今後の事故防止につなげていけるよう、さまざまな機会をとらえて繰り返し注意喚起していくことを決めました。

7月19日には、シルバーストリー強化月間の一環として巡回指導を実施。「三津の渡しの補助用務」

と「菅沢最終処分場の除草作業」で、安全に作業が行われているか確認しました。

8月30日に臨時招集された委員会では、安全対策が不十分な会員の処遇について検討を行いました。



▲三津の渡しでの補助用務を巡視



▲菅沢最終処分場では除草作業の様子を巡視

除草班・剪定班の方々へ再度のお願い

日ごろ十分な安全対策をとっていただいているところではございますが、安全に関して再度お願いです。

- ① ヘルメット着用など、安全対策の基本の順守
- ② 作業前の危険箇所の確認と周知
- ③ 経験の浅い会員さんへの目配り



安全・適正就業委員会

我が家の

ペット自慢



兵頭さん家のシュナ君

吾輩はシュナウザー。
 名前はシュナ。2017年6月7日生まれ。体重7.5kgで、体長は50cm、正座身長35cmの男子。
 最近は、ひとりでも留守番ができるようになった名留守番犬だよ。
 犬好きの方、情報交換しませんか？



八木さん家の源太君

14歳になる源太君は、インスタに登場すると1日に100個の「イイネ」が付く我が家の大スター。毎朝7時から夜7時まで、(私の)送迎付きで近所のおばあちゃんのお家に出勤しています。現在8匹の猫たちと住んでいますが、外出するのは源太君だけ。年寄りになりましたが、もう少し頑張って生きてもらいたいですね！

「私のペット自慢」では、会員のみなさんからの投稿をお待ちしています。ペットと一緒に写真を載せてみませんか？
 詳細は、事務局会報担当/矢野へお問い合わせください。

頭の体操

解き方/下記の熟語リストから、文字数の合った熟語を、タテは上から下へ、ヨコは左から右に入れます。1つの熟語が入るのは、1カ所だけです。すべての熟語が収まったら、A、B、C、Dの漢字を並べるとある言葉になります。

熟語リスト

【3文字】

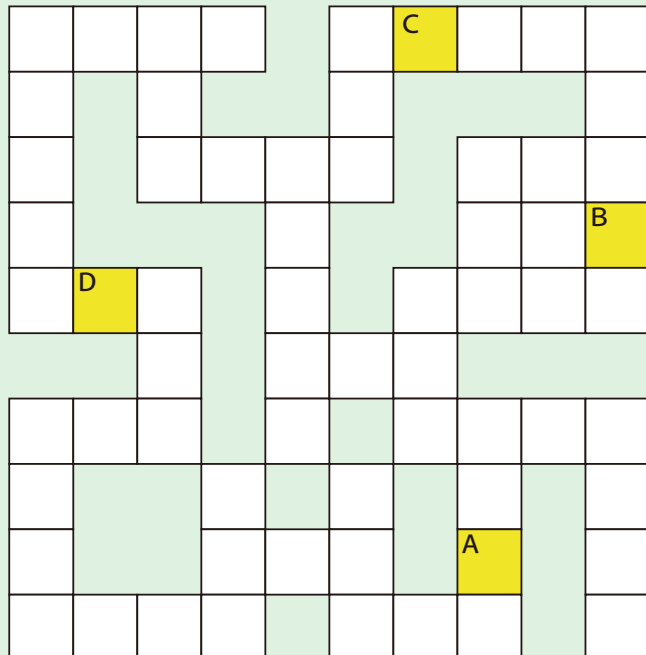
物理学
 懐疑的
 運動部
 道化師
 飼育係
 敬老会
 懐具合
 生命線
 海運業
 学芸会
 非公開
 学部生
 信玄公

【4文字】

番組編成
 師弟関係
 人気稼業
 有料道路
 口三味線
 敬天愛人
 開口一番
 非合法化

【5文字】

関東甲信越
 有機化合物
 物理的变化
 飼料用作物



【漢字スケルトン】

○を楽しもう！



今回はオカリナ教室「こもれび」を紹介させていただきます。

シルバーサロン清水町のオカリナ教室「こもれび」です。教室の開始は、シルバーサロン清水町の開設と同時ですから、早いものでいつの間にか11年になります。

その間、生徒の入れ替わりもありましたが、今は6人の生徒で頑張っています。

特に、長く続いたコロナ禍の影響が大きく響き、高齢者施設などへの訪問演奏活動が無くなり、練習場所の確保も難しくなった時期もありました。

今では、コロナの状況もやわらいできて、高齢者施設などへの訪問演奏活動再開のきざしも見えてきて、オカリナの練習に

も力が入っています。

オカリナは、陶器で出来た楽器で、手軽に誰にでも、簡単に吹ける楽器です。その音色は、哀愁を帯び、人の心に響くものです。

練習曲は、童謡や叙情歌、歌謡曲とジャンルも幅広く、ギターやエレクトーンなどのコラボも出来る楽しい楽器です。

オカリナに興味のある方、オカリナを吹かずにしまい込んでいる方、一緒にオカリナを吹いてみませんか。

練習は、毎月第一、第三月曜日、午前中の月2回です。参加をお待ちしております。



▲懐かしい響きを奏でるオカリナと一緒に演奏してみませんか

9月きよみづ句会 作品 (順不同)

行合の空見知らぬ路地に誘なわれ まる

名月のコップに入るしずかな夜 じゅん

風は秋不機嫌をまだ抱えこむ けい

秋の暮集中切れて置くドリル 幸

明方の風田んぼよりそつと秋 千

初物の柿にシールは半額ぞ 花勝美

秋声を聞きに二の丸御殿訪う 千鳥

雨のにはひ残る街角秋の虹 竜胆

毎月第2土曜日、シルバーサロン清水町で開催している「きよみづ俳句」では、夏井いつき門下生の吹野公郎氏の指導の下、身近な出来事など綴った俳句づくりを楽しんでいます。

俳句づくりに興味がある、俳句を習ってみたいという方がいらっしやいましたら、気軽にお問い合わせください。

サロン活動の内容や教室の日程などをお知りになりたい方は、

☎ 9333・7373 本部企画課 / 矢野まで



穏やかな言葉遣いと優しい笑顔が印象的な正岡さんが松山市シルバー人材センターに入会したのは23年前。ちょうど松山市が大街道や銀天街周辺の放置自転車対策の一環として、全国に先駆けてサイクルガイドを導入した年だったそうです。

入会して間もなく、サイクルとか「ここには止めないでください」と声をかけると、心ない言葉で罵倒されることも多かったそうです。「言い方によって相手も腹を立てることもあるので、できるだけ声がけする人の正面から、語尾を上げて話しかけるように心がけました」

楽しいから笑うじやなく、

笑うから楽しいんです

正岡イチさん(83歳)

ガイドの仕事を紹介されたという正岡さん。研修を受講後、サイクルガイド第1期生としてガイドの仕事をはじめます。現在も花園町周辺で、1日4時間のガイドを、月に12〜13日されています。



サイクルガイドが導入された当初は、大街道や銀天街が歩行者専用道で自転車の乗り入れ禁止だということを知らない人が多く、「自転車を降りてください」とか「ここには止めないでください」と声をかけると、

そして「市役所やシルバー人材センターの職員の方々が苦情の対応に奔走してくれたおかげで、少しずつ文句を言う人も減ってきて、今では声がけしなくても、頭をさげるだけで自転車を降りてもらえます」と、柔らかな微笑みで話してくれました。

サイクルガイド以外に地域班の班長もしている正岡さん。「私の地域は車の通りが多いので、会報は朝6時くらいから配っているんですよ。コロナも落ち着いてきたから、地域班の活動が



元気そうな正岡さんも、数年前に脳梗塞やパーキンソン病で入院。病気に負けていられないとリハビリを頑張り、今では病院の先生からは「この状態なら大丈夫です。ね。働ける間は、お仕事を続けられて大丈夫ですよ」と言われているそうです。「家でじっとしているのは苦手なので、もう少し仕事続けながら、趣味も楽しんでいきたいですね」と、満面の笑顔で現役続行宣言をしてくれました。



道後温泉周辺プチ旅

今回は、賑わいが戻ったとい
う道後温泉周辺に出かけてみる
ことにした。

まずは、道後公園前の停留所
で市内電車を降り道後公園へ向
かうことに。現在は、湯築城跡
として国の史跡指定を受けた都
市型公園として整備されている
が、公園南側の武家屋敷の再現
区域に県立道後動物園があった
のを思い出し懐かしくなった。

道後公園を周遊後、伊佐爾波
神社へ。135段続く石段の先
に見え
る朱色
の社殿
は、京
都石清
水八幡
宮を模
したも



▲ 歴史散策が楽しめる道後公園



▲ 石段は足元に注意して上がろう



ので総檜皮ひわだ
葺の本殿に
回廊がめぐ
らされ、国
の重要文化
財に指定さ
れている。
石段を振
り返ると、道後周辺や松山城を
見ることができた。

石段を下りた後、一遍上人の
生誕地という**宝蔵寺**へ立ち寄
る。寺までのゆるやかな坂は、
夏目漱石の「坊っちゃん」の文
中で「山門の中に遊郭がある」
と書かれた場所らしいが、今で
はその面影は感じられない。
その後、本堂の手前の地藏堂
に一丈二尺（3・67m）の大き
な地藏尊が鎮座する**圓滿寺**へ向
かう。この圓滿寺に来た理由は、



▲ 地元では、湯の大地蔵の名で親しまれているとか



地藏堂にある**お
結び玉**。これは
シルバー人材セ
ンターの会員さ
んが、一つ一つ
心を込めて縫っ
たもので、地藏堂の前には願
いの書かれたお結び玉がたくさん
奉納されていた。

圓滿寺から改修工事が続く道
後温泉本館横を通り、道後ハイ
カラ通り（商店街）を抜けて**飛
鳥乃湯泉**に到着。温泉の建物前
には、写真家の蜷川実花さんの
鮮やかな花が描かれ、多くの観
光客が写真を撮っていた。
商店街の中ほどから西に延び
る**熟田津の道**へ寄り道をしてみ
る。石畳みの遊歩道沿いには、
杉玉を吊った造り酒屋や町家風
のカフェが点在。温泉街の風情

と観光気
分を楽し
むことが
できた。

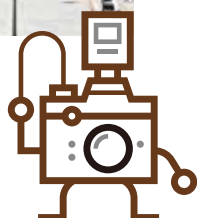
路地に
入って伊
予鉄道後
温泉駅へ



▲ 熟田津の道にある酒造メーカー

向かう途中で、お稲荷さんを発
見。近くに商店街があるので、
商売繁盛を見守っているのかも
しれない。

道後ハイカラ通りへ戻り、展
示されていた鉢合わせの大神輿
にそっと触れた後、道後温泉駅
から市電に乗って家路につくこ
とにした。



▲ 道後の鉢合わせの大神輿

こちら事務局

令和5年度

第4回理事会を開催

令和5年9月27日(水)に松山市ハーモニープラザにおいて、第4回理事会を開催しました。各議案の内容はつぎの通り。

●議案審議

■第1号議案「DX推進委員会の検討結果について」

センターのDX推進に係る6つの新規事業を実施することについて決議した。

■第2号議案「令和5年度収支補正予算(案)について」

令和5年度収支予算について、補正予算策定理由により策定した収支補正予算(案)について定款第43条第1項の規定により決議した。

■第3号議案「会員就業料金基準単価の改正について」

令和5年10月6日付で愛媛県

最低賃金の改正に基づき、会員就業料金基準単価を改正することについて決議した。

施行日…令和5年10月1日

■第4号議案「財務規程の改正について」

当センター財務規程を電子帳簿保存法に対応するよう改正することについて決議した。

●報告事項

担当理事報告、入会承認を受けた会員数の報告、令和5年度7月末現在の事業実績及び収支執行状況報告を行った。

お知らせ

今年度の定時総会で「理事長に会員の声が届く仕組みづくりを」とのご意見について、現在リニューアルを進めているホームページに導入予定です。もししばらくお待ちください。

脳の体操・漢字スケルトンの答え

黄色のマスの文字のAからDをならべると。

答えは「味変料理」でした。

同じ料理が続いて味に飽きてしまったときなど、日々の料理に悩んだときは、調味料やスパイスを使ってアレンジして味を変化させてみてはいかがでしょうか。

有	料	道	路	飼	料	用	作	物
機		化		育				理
化		師	弟	関	係	懷	疑	的
合				東		具		変
物	理	学	芸	甲		非	合	化
				信	玄			
敬	老	会		越		開	口	一
天			海		学		三	番
愛			運	動	部		味	組
人	気	稼	業		生	命	線	編
								成

投稿募集中!

表紙の写真や「会員の広場」への投稿を募集中です。詳細は企画課・矢野までお問い合わせください。

編集後記

暑い日が続いていますが、県内では「ねんりんピック」が開催されるなど、スポーツの秋到来です！と前置きしたものの、今号の特集は、デジタルに関する記事です。

今年6月、事務局のデジタル化を本格的に進めるため、DX推進委員会を立ち上げました。スマートフォンなどのデジタル機器は、事務局と会員を繋ぐ最適なコミュニケーションツールで、利用者が増えるほど効果も増します。特集では、シルバー独自の便利な機能などを紹介。知っておくとお得ですよ。慣れれば操作も簡単ですから、ぜひ活用してみてください。

その他、会員の広場では、「我が家のペット自慢」と題して会員が大切に育てている犬・猫を掲載しました。ペットを通じて友達の輪が広がれば嬉しいです。掲載をご希望の方は、ぜひ投稿をお願いします。表紙に掲載する写真や絵画などの応募も待っています。